

令和4年12月23日
国土交通省関東地方整備局
常総国道事務所

工事発注手続きについて

～跨道橋（プレストレスト・コンクリート橋）上部工事3件の発注手続きを行います～

常総国道事務所発注工事において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」
「材料単価の公表」を試行します。併せて「余裕期間制度（発注者指定）」「施工箇所が点
在する工事の積算」「難工事指定」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめ
や不調が予測される工事について不調・不落対策を試行しております。今回発注する下記対象工
事は、以下について試行、採用します。

【対象工事】

- ① R4 東関道石神清水地区跨道橋上部工事
- ② R4 東関道清水地区跨道橋上部工事
- ③ R4 東関道中根地区跨道橋上部工事

【不調・不落対策】

- 1, 2, 3, 4, 5
- 1, 2, 3
- 1, 2, 3

- 1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- 2. 余裕期間制度（発注者指定）
- 3. 材料単価の公表
- 4. 施工箇所が点在する工事の積算
- 5. 難工事指定

※詳細は次ページをご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 常総国道事務所

電話：029-826-2040（代表） FAX：029-826-2878

副所長 木村 佳夫（きむら よしお）（内線：204）

工務課 課長 西川 繁（にしかわ しげる）（内線：411）

<工事概要①>

工事名：R4東関道石神清水地区跨道橋上部工事
工事場所：茨城県行方市石神地先、茨城県潮来市清水地先
工期：令和5年4月3日から令和6年3月29日まで
入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
工事種別：プレストレスト・コンクリート
工事内容：（概要）

PC橋工	1式
橋梁付属物工	1式
舗装工	1式
コンクリート保護工	1式
剥落防止対策工	1式
コンクリート橋足場等設置工	1式
PCホロースラブ橋工	1式
橋梁付属物工	1式
橋台工	1式
コンクリート保護工	1式
剥落防止対策工	1式

<工事概要②>

工事名：R4東関道清水地区跨道橋上部工事
工事場所：茨城県潮来市清水地先
工期：令和5年4月3日から令和6年1月31日まで
入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
工事種別：プレストレスト・コンクリート
工事内容：（概要）

PC箱桁橋工	1式
橋梁付属物工	1式
橋台工	1式
コンクリート保護工	1式
剥落防止対策工	1式
仮設工	1式

<工事概要③>

工事名：R4東関道中根地区跨道橋上部工事
工事場所：自)茨城県行方市中根 至)茨城県行方市南高岡
工期：令和5年4月3日から令和6年3月29日
入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
工事種別：プレストレスト・コンクリート
工事内容：（概要）

PCホロースラブ橋工	1式
橋梁付属物工	1式
橋台工	1式
コンクリート保護工	1式
剥落防止対策工	1式
PCホロースラブ橋工	1式
橋梁付属物工	1式
橋台工	1式
コンクリート保護工	1式
剥落防止対策工	1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

《余裕期間制度（発注者指定）》

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が指定した工事の始期までが余裕期間となります。

（余裕期間：契約の翌日から令和5年4月2日まで）

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《材料単価の公表》

事業執行における円滑な発注及び施工体制の確保に向け特別調査（臨時調査）により設定した「主たる建設資材」の材料単価について公表を行います。

《施工箇所が点在する工事の積算》

施工箇所が点在する工事について、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

《難工事指定》

点在する各施工箇所において、隣接する他工事と輻輳する施工ヤードが狭隘となることから、厳しい安全管理と施工管理が必要なため「難工事指定」を実施します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書の交付	：	令和4年12月23日（金）
○技術資料等の提出期限	：	令和5年 1月12日（木）
○入札書、工事費内訳書の提出期限	：	令和5年 2月 6日（月）
○開札日	：	令和5年 2月 9日（木）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

